

学習指導案

科目	ビジネス基礎	単元名	第4章企業活動の基礎 4 雇用
単元の目標	我が国における雇用形態の特徴と多様化について理解する。また、具体的な事例の考察を通して雇用の安定や福利厚生など雇用に伴う企業の責任について理解する。		
本時の目標	雇用の言葉の意味を理解するとともに、わが国における雇用の特徴も理解させる。		
本時の目標 (評価規準)	①賃金、雇用（雇用契約）、失業（失業率）の3つのキーワードを用いて雇用の意義について理解する。 [知識・理解] ②雇用の特徴について理解するとともに、自分の考えをまとめて発表する。[思考・判断・表現]		
過程	指導の内容・ねらい	学習活動	指導上の留意点・観点別評価
導入 5分	○本時の目標と学習内容の確認	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">Q1 雇用について、知っていることは何か？</div> <ul style="list-style-type: none"> ・知っていることを発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートを配布する。 ・知っていることを多く発言するように促しながら板書する。
展開 40分	○雇用形態 <ul style="list-style-type: none"> ・賃金 ・雇用（雇用契約） ・失業（失業率） ○わが国における雇用の特徴 <ul style="list-style-type: none"> ・終身雇用制度 ・年功序列制度 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報収集ツールを活用し、雇用について調べたことをワークシートに記入する。 ・調べたことを発表する。 ・雇用について説明を聞く。 ・ワークシート1の労働力調査（基本集計）表から分かることを記入する。 ・分かったことを発表する。 ・資料を見ながら失業（失業率）について話を聞く。 ・終身雇用制度の説明を受ける。 ・年功序列制度の説明を受ける。 ・資料1を参考に2つの制度の特徴をワークシート1に記入する。 ・資料1を参考に企業側の立場としてのメリットとデメリット、社員側の立場としてのメリットとデメリットについて考え、ワークシート1に記入する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・民法第623条を検索させ記入させる。 ・雇用する側と雇用される側の2つの語句以外の表現方法も記入させる。 ・賃金、雇用（雇用契約）、失業（失業率）の語句を使い説明をする。 [評価] 目標① ・雇用について理解できたか。 [評価方法] 行動観察、ワークシート ・日本の経済と完全失業者の数に何らかの関係があるのか考えさせる。 ・失業者を減らすためにはどのような方法があるか考えさせる。 ・雇用の特徴をまとめさせる。 ・双方の立場からメリットとデメリットが記入できるように提示する。
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">Q2 将来社長になったらこれらの制度をどう活用するか？</div> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えをワークシート2に記入する。 ・考えた内容を発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・[評価] 目標② ・学習したことを基に自分の考えをまとめようとしている。 [評価方法] 行動観察、ワークシート ・職能等級制賃金・職務等級制賃金・成果主義賃金制度などに触れる。
まとめ 5分	・本時のまとめと、次回の予定確認	・本時の内容と次回の内容を確認する。	<ul style="list-style-type: none"> ・本時の学習内について理解しているか確認する。 ・ワークシート回収